

「鳥取県立図書館の目指す図書館像」の改訂について

1 改訂の考え方

「鳥取県立図書館の目指す図書館像」（以下「図書館像」という。）は、平成30年3月に、その後5年間を計画期間とする第二次改訂を行った。

令和4年度末に計画期間が終了するため、第三次改訂を行うに当たり、この間の図書館活動を総括し、改善点を明確にした上で、これからの図書館を巡る課題への対応を視野に入れたものとする必要がある。

2 検討組織

改訂案の検討は、各分野の有識者で構成された附属機関である鳥取県立図書館協議会において行うこととする。

なお、全国的な情勢も踏まえた内容とするため、必要に応じて当該情報に詳しい外部の有識者にアドバイザーとして参加してもらうこととしたい。

【参考】過去のアドバイザー

平成18年3月（策定時）	昭和女子大学人間社会学部 名誉教授 大串 夏身
平成25年3月（第一次改訂時）	同上
平成30年3月（第二次改訂時）	同上

3 経緯

H18.3 「鳥取県立図書館の目指す図書館像」策定

H19.3 「鳥取県立図書館の目指す図書館像アクションプラン※」策定

※ 図書館像の具体的な施策を盛り込んだ行動計画

H25.3 「鳥取県立図書館の目指す図書館像」第一次改訂

H30.3 「鳥取県立図書館の目指す図書館像」第二次改訂

4 改訂スケジュール（案）

令和4年3月 15日	令和3年度第2回鳥取県図書館協議会 ・改訂の考え方、スケジュール、柱・キーワード・指標の大枠等を協議
6月～7月頃	令和4年度第1回鳥取県図書館協議会 ・柱やキーワード、指標の大枠の方向性を決定
8月～9月頃	令和4年度第2回鳥取県図書館協議会 ・外部アドバイザー意見聞き取り ・指標決定、全体案協議
10月	定例教育委員会委員協議
10月～11月	令和4年度第3回鳥取県図書館協議会 ・外部アドバイザー意見聞き取り ・指標決定、全体案の方向性決定
12月	県議会総務教育常任委員会報告（パブリックコメント案） 定例教育委員会委員協議会（パブリックコメント案）
令和5年1月	パブリックコメント実施
2月	令和4年度第4回鳥取県図書館協議会 ・パブリックコメントを踏まえて最終案を確定
3月	県議会総務教育常任委員会報告（パブリックコメント結果、改訂内容） 定例教育委員会報告（パブリックコメント結果、改訂内容）